

－ 総 会 次 第 －

- 1 会長挨拶
- 2 校長挨拶
- 3 令和3年度 役員・顧問について . . . P 1
- 4 議題
 - 令和2年度後援会会計決算 (案) . . . P 3
 - 令和3年度後援会会計予算 (案) . . . P 4

※新型コロナウイルス感染症感染予防の観点から、令和2年度については事業予定(案)を起案しておりませんでした。従いまして、令和2年度事業報告(案)はございません。また、同様の理由から、令和3年度事業予定(案)の起案もございませんことをご了承いただきますようお願い申し上げます。

- 5 報告事項
 - (1) 令和3年度 学校運営計画 . . . P 5
 - (2) グランドデザイン2021・スクールポリシー2021 . . . P 6
 - (3) 令和3年度 学校現況報告及び事業計画 . . . P 8
 - (4) 在籍生徒数の内訳 . . . P 10
 - (5) 入学者選抜状況、コース選択人数の推移、入学者の出身地域別人数の推移
オープンスクール申込者数等の推移、在校生徒数の推移 . . . P 11
 - (6) 進路状況 . . . P 12
 - (7) 会則 . . . P 15

令和3年度 島根県立江津工業高等学校後援会役員

会 長	今井産業（株）代表取締役	今 井 久 師	
副 会 長	江 津 市 市 長 江 工 会 会 長 江津工業高等学校PTA会長	山 下 修 土 井 正 人 岡 本 昭 浩 (新)	
代表理事	大田市教育委員会教育長	武 田 祐 子 (新)	
代表理事	江津市教育委員会教育長	小笠原 隆 (新)	
代表理事	浜田市教育委員会教育長	岡 田 泰 宏 (新)	
代表理事	大田市産業振興部長	上 西 宏 彦	
代表理事	江津市経済部門参事	三 木 和 彦	
代表理事	浜田市産業経済部長	湯 浅 淳 和 (新)	
代表理事	江津工業高等学校PTA副会長	富金原 良 和 (新)	
理 事	江津工業高等学校PTA副会長	下 田 みどり (新)	
理 事	江津市産業人材育成コーディネーター	横 田 久 学 師	
理 事	(有)日海電設代表取締役	今 井 田 久 義 仁 治 実 彦 三 彦 徳 諭 一 生 晴 治 裕 就	
代表理事	(株)オーサン代表取締役	島 室 谷 浦 川 田 井 谷 和 賢 幸 久 清 智 栄	
理 事	江津土建(株)代表取締役	室 谷 浦 川 田 井 谷 和 賢 幸 久 清 智 栄	
代表理事	島根電工(株)江津営業所所長	浜 前 川 田 井 谷 和 賢 幸 久 清 智 栄	
代表理事	第一稀元素化学工業(株)江津工場工場長	林 田 井 谷 和 賢 幸 久 清 智 栄	
代表理事	トップ金属工業(株)江津工場専務取締役	林 田 井 谷 和 賢 幸 久 清 智 栄	
理 事	永井建設(株)代表取締役	永 板 井 谷 和 賢 幸 久 清 智 栄	
理 事	日本製紙(株)江津工場工場長	永 板 井 谷 和 賢 幸 久 清 智 栄	
代表理事	(株)原工務所代表取締役	原 佐々木 賢 幸 久 清 智 栄	
理 事	(株)丸惣代表取締役	佐々木 賢 幸 久 清 智 栄	
理 事	森下建設(株)代表取締役	森 下 井 山 田 利 隆 司 (新)	
理 事	祥洋建設(株)代表取締役	今 井 山 田 利 隆 司 (新)	
理 事	(株)シンカー代表取締役	片 山 田 利 隆 司 (新)	
代表理事	宮田建設工業(株)代表取締役	片 山 田 利 隆 司 (新)	
理 事	(株)毛利組代表取締役	毛 田 利 隆 司 (新)	
監 事	江 工 会 監 査 江津工業高等学校PTA監事	池 田 隆 司 (新)	
幹 事	江 工 会 事 務 局 江津工業高等学校教頭 江津工業高等学校事務長	池 野 岩 楫 田 隆 洋 泰 典 央 (新) 田 野 坂 哲 裕 嗣	

令和3年度 島根県立江津工業高等学校後援会顧問

顧 問	大田商工会議所会頭	齊 藤	寛
	江津商工会議所会頭	永 井 良	三
	浜田商工会議所会頭	櫛 山 陽	介
	江 工 会 副 会 長	藤 田 田 智	厚
	島根職業能力開発短期大学校校長	上 田 村	昭
	江津工業高等学校校長	田 村	実
			(順不同)

令和2年度 決 算 書 (案)

江津工業高校後援会

1. 収入の部

(単位 円)

項 目	予算額	補正額	補正後予算額	決算額	差 引	備 考
1 繰越金収入	1,614,924	0	1,614,924	1,614,924	0	前年度からの繰越金
2 助成金収入	0	0	0	0	0	
3 寄付金収入	0	0	0	0	0	
4 雑収入	0	0	0	13	△ 13	預金利息
収入合計	1,614,924	0	1,614,924	1,614,937	△ 13	

2. 支出の部

(単位 円)

項 目	予算額	補正額	補正後予算額	決算額	差 引	備 考
1 事業費	1,000,000	0	1,000,000	0	1,000,000	
2 助成費	0	0	0	0	0	
3 雑費	114,924	0	114,924	19,152	95,772	資料等郵券代
4 予備費	500,000	0	500,000	0	500,000	
支出合計	1,614,924	0	1,614,924	19,152	1,595,772	

収入総額 ¥1,614,937円 - 支出総額 ¥19,152円 = 差引残額 ¥1,595,785円

監査の結果、上記のとおり相違ありません。

令和 3 年 5 月 12 日

監査

野村 洋平



令和 3 年 5 月 13 日

監査

池田 隆司



令和3年度 (当初・変更) 予 算 書 (案)

江津工業高校後援会

1. 収入の部

(単位 円)

項 目	予算額	補正額	補正後 予算額	前年度当初 予算額	増 減	備 考
1 繰越金収入	1,595,785		1,595,785	1,614,924	△ 19,139	前年度からの繰越金
2 助成金収入				0		
3 寄付金収入				0		
4 雑収入	15		15	0	15	預金利息
収入合計	1,595,800		1,595,800	1,614,924	△ 19,124	

2. 支出の部

項 目	予算額	補正額	補正後 予算額	前年度当初 予算額	増 減	備 考
1 事業費	0		0	1,000,000	△ 1,000,000	コロナ禍で事業の予定なし
2 助成費	0		0	0	0	
3 雑費	95,800		95,800	114,924	△ 19,124	資料作成・郵送料等
4 予備費	1,500,000		1,500,000	500,000	1,000,000	
支出合計	1,595,800		1,595,800	1,614,924	△ 19,124	

令和3年度 学校運営計画

島根県立江津工業高等学校

<校訓>

質実剛健：中身が充実して飾り気がなく、心身ともにたくましいさま
不撓不屈：強い意志を持って、どんな苦勞や困難にもくじけないさま



<教育目標>

教育基本法に則り、平和で民主的な国家及び社会の形成者として必要な資質を養うとともに、多様性を受け入れ、公共の精神を尊び、豊かな人間性と創造性を備えた有為な工業人を育成する



<教育方針>

本校の教育目標を達成するために、次の方針に従って教育活動を推進する

- (1) 個人の尊厳を重んじ、互いに人格を尊重し、敬愛と協働の精神を養う
- (2) 工業の基礎的・基本的な知識、技術及び技能を基に、勤勞を愛する心、責任感と自負心を養う
- (3) スポーツ・文化を愛好し、個性の伸長につとめ、自主性と自立性を養う



<重点目標>

- (1) 人権感覚の涵養 … 他者の人格を尊重し、自己肯定感の向上を図る
- (2) 学習力の向上 … 探究心の高揚と言語活動の充実した学習と授業
- (3) 社会人基礎力の向上 … 挨拶・服装・時間等社会人マナーと生きる力の育成
- (4) キャリア教育の充実 … 進路保障と地域産業界との連携
- (5) 学校の活性化 … 生徒募集と部活動の魅力化・活性化



<特に力を入れて取り組む項目>

- (1) 明るく活気に満ちた学校
 - ・ 自立・協働・創造の資質と人権感覚を持った人材の育成
 - ・ 生徒・教職員ともに元気な挨拶と礼儀を重んじる。
 - ・ 知的好奇心や学習意欲が高まる授業及びオンライン授業等、ICT機器を有効活用した授業づくり
 - ・ 教育魅力化コンソーシアムを構築し、魅力化プロジェクトを推進する。
 - ・ ものづくり教育を推進し、地域と連携した教育活動で生徒の自己有用感を高める。
- (2) 信頼される学校
 - ・ 地域産業を担うテクノロジストの育成
 - ・ 体験的キャリア教育を中心に、進路の実現を支援
 - ・ 地域小中学校への出前授業を通して学校理解を深化
 - ・ 県内就職率向上を目指す取り組みの強化
 - ・ 特別支援教育の推進
- (3) 入学者の確保
 - ・ 中学生・保護者が興味を引く情報発信をHPや広報誌で行う。
 - ・ 中学校担任への情報提供の強化
 - ・ 本校の教育活動をPTA・卒業生会等の協力を得て地域へアピール

島根県立江津工業高等学校 グランドデザイン2021

しまね教育魅力化ビジョン

- ①学力を育む
- ②社会力を育む
- ③人間力を育む

社会に開かれた教育課程

- ①何ができるようになるか
- ②何を学ぶか
- ③どのように学ぶか

専門高校に求められる人材育成

- ①将来のスペシャリストの育成
- ②地域産業を担う人材の育成
- ③人間性豊かな職業人の育成

校訓 質実剛健 不撓不屈

教育目標

教育基本法に則り、平和で民主的な国家及び社会の形成者として必要な資質を養うとともに、多様性を受け入れ、公共の精神を尊び、豊かな人間性と創造性を備えた有益な工業人を育成する

教育方針

- ①個人の尊厳を重んじ、お互いに人格を尊重し、敬愛と協働の精神を養う
- ②工業の基礎的・基本的知識、技術及び技能を基に、勤労を愛する心、責任感と自負心を養う
- ③スポーツ・文化を愛好し、個性の伸長につとめ、自主性と自立性を養う

重点目標

- ①人権感覚の涵養 ②学習力の向上 ③社会人基礎力の向上 ④キャリア教育の充実
- ⑤学校の活性化

地域産業を担うテクノロジストの育成

技能者（テクニシャン）＋技術者（エンジニア）の要素を持つ＝テクノロジスト （本校の使命：スクールミッション）

目指す学校像

- ・地域産業を担う人材を育成するための実践的教育を行う工業高校
- ・規範意識と社会性を身につけ、積極的に社会に貢献する人材を育成する工業高校
- ・生徒自身が自らの成長を実感できる工業高校
- ・地域社会から必要とされ、保護者の期待に応えうる工業高校

目指す生徒像

- ・自立・協働・創造の資質と人権感覚を持った実践力を身につけた人
- ・5S（整理・整頓・清掃・清潔・躰）活動ができる人間力を身につけた人
- ・KY（危険予知）能力と技術力・判断力を身につけた人

学習指導

3年生 実践力の育成

- 主体的・対話的で深い学びの深化
- ・高度資格への挑戦
- ・課題研究で探究活動の高度化
- ・課題を発見し解決していく能力の育成
- ・ICT活用力の向上

キャリア教育

- ・地域課題解決型課題研究
- ・進路ガイダンス
- ・ようこそ先輩講話
- ・多様性のある連携活動
- ・社会参画・地域貢献活動
- ・ものづくり研究発表会
- ・進路決定（就職・進学）

進路開拓と夢実現への支援

2年生 応用力の育成

- 主体的・対話的で深い学びの発展
- ・専門教科への深い学び
- ・進路目標の明確化と学習目標
- ・職業資格取得・検定への挑戦
- ・コミュニケーション力の育成
- ・家庭学習の充実

- ・県内外企業見学
- ・進路ガイダンス
- ・業界・現場を学ぶ
- ・地元企業と連携授業
- ・インターンシップ
- ・ようこそ先輩講話
- ・資格取得
- ・進路選択

観点別評価のフィードバック・授業改善

1年生 基礎力の定着

- 主体的・対話的で深い学びの実践
- ・学習習慣の定着
- ・家庭学習の習慣化
- ・規律ある授業態度の育成
- ・少人数指導
- ・進路に関する情報集め
- ・工業技術基礎での技能習得

- ・地元企業現場見学
- ・進路ガイダンス
- ・地元企業と連携授業
- ・ようこそ先輩講話
- ・ものづくりキャリアパスポート
- ・自己の在り方生き方を考える
- ・将来像を描く
- ・NIE・あいさつ指導

豊かな心の醸成・教育相談・特別支援教育の充実

魅力化事業とGO・GOTSUコンソーシアム

① 「つながる」事業

- 人間力・社会力・協働力・探究力の向上
- 自己有用感を高め達成感を味わう活動の推進
- 連携先：幼小中学校・県立学校、ポリテク島根・県立大、企業、コミセン、PTA、行政、てごねっと石見（魅力化CD）
- ・働くことを考えるワールドカフェ、キャリアガイダンス、職業人講話、企業見学、幼小中高養との協働活動
- ・課題研究、企業・大学等との連携活動、社会貢献活動

② 「みがく」事業

- ものづくり技術力・学力の向上
- 高度技術へ挑戦する活動の推進
- 連携先：技能協会、ポリテクカレッジ島根、東部技術校、企業
- ・マイスター招聘による技術力向上プロジェクト
- ・職業資格取得への挑戦・産業教育フェアへの参加
- ・各種コンテストへの積極的参加
- ・教員の資質・技術力向上のための研修

③ 「つたえる」事業

- 表現力・情報発信力の向上
- 「ものづくり」の魅力を伝える広報活動の推進
- ・プレゼンテーション力の向上・ICT活用力の向上
- ・積極的な情報発信（紙媒体・Web）、進路説明会の充実
- ・ものづくり研究発表会、課題研究発表会

江津市内県立学校コンソーシアム

小中学校での学び 「ものづくり」が土台



このような生徒を求めています。

(求める生徒像：アドミッション・ポリシー)

本校の使命や教育方針を理解し、将来の目標に向かって、工業に関する学業などに積極的に取り組み、ものづくりや資格取得などに目的意識を持って取り組む意欲のある生徒や、人権尊重の精神を持ち部活動や奉仕活動などにおいて、入学後も積極的に取り組む意欲がある生徒を求めています。

このような学びを行います。

(教育の方針：カリキュラム・ポリシー)

共通教科を中心とした基礎学力の定着から、工業に関する、機械、電気、建築に関する専門教科を座学だけではなく実習等の実技を通して協働的・実践的・体験的に学び、技術・技能の習得を段階的・計画的に行うことで職業観・労働観を身につけながら、就職や進学に対応できる学力を身につけます。また、課題研究など協働型・問題解決型探究型学習を通して主体的に思考する発展的な学習を行いプレゼンテーション力、自己管理能力を育成します。技術や技能を身につけて、高度資格取得にも挑戦します。

このような力を身につけます。

(卒業までに身につける力：グラデュエーション・ポリシー)

教育基本法に則り、平和で民主的な国家及び社会の形成者として必要な資質を養うとともに、多様性を受け入れ、公共の精神を尊び、豊かな人間性と創造性を備えた地域産業を担うテクノロジストを育成します。

- ・ 自立・協働・創造の資質と人権感覚を持った工業人となるための実践力を身につけます。
- ・ 5S（整理・整頓・清掃・清潔・躰）活動ができる人間力を身につけます。
- ・ KY（危険予知）能力と技術力・判断力を身につけます。

地域産業を担うテクノロジストの育成

技能者（テクニシャン）・技術者（エンジニア）の要素を持つ「テクノロジスト」（本校の使命「スクールポリシー」）

指導計画

生徒育成方針

1年生 基礎力の定着

主体的・対話的で深い学びの実践

- ・ 学習習慣の定着
- ・ 家庭学習の習慣化
- ・ 規律ある授業態度の育成
- ・ 少人数指導
- ・ 進路に関する情報集め
- ・ 地元企業現場見学
- ・ 進路ガイダンス
- ・ 地元企業と連携授業

工業技術の基礎基本を習得

- ・ 技能の基本を習得
- ・ ものづくりキャリアパスポート

工業技術基礎



工業技術の基礎・基本を学ぶ
チームワークを学ぶ
全体を見渡して判断する力

2年生 応用力の育成

主体的・対話的で深い学びの発展

- ・ 専門教科への深い学び
- ・ 進路目標の明確化と学習目標
- ・ 職業資格取得・検定への挑戦
- ・ コミュニケーション力の育成
- ・ 県内外企業見学
- ・ インターンシップ
- ・ 進路ガイダンス
- ・ 家庭学習の充実

技術・技能を高める

- ・ 資格取得への挑戦
- ・ コースごとの選択科目を学習し
専門分野の学習を深める

インターンシップ



資格取得
現場で学び視野を広げる
主体的に行動する力

3年生 実践力の育成

主体的・対話的で深い学びの深化

- ・ 課題研究で探究学習の高度化
課題を発見し解決していく能力の育成
- ・ ICT機器の活用能力の向上
- ・ プレゼンテーション力の向上
- ・ 現場見学・体験・社会貢献
- ・ 進路ガイダンス
- ・ ものづくり研究発表会
- ・ コンソーシアムで多様性の協働学習

問題解決型課題研究に挑戦する

- ・ 専門分野への興味をさらに高める
進路実現につなげる（就職・進学）
- ・ 高度資格取得への挑戦

課題研究発表会



多様な他者を理解し思いやる力
プレゼンテーション力
自己管理能力
社会人として必要な人間力

魅力化事業3本柱と GO-GOTSUコンソーシアム

① 「つながる」事業

人間力・社会力・協働力・探究力の向上

② 「みがく」事業

ものづくり技術力・学力の向上

③ 「つたえる」事業

表現力・情報発信力の向上

令和3年度 学校現況報告及び事業計画

1 教育魅力化推進事業：つながる事業（タテ・ナナメの関係を作る活動、地域連携活動）

- (1) コウギョウを見に行こう（小学生の工業高校実習見学）
建築・電気科と機械・ロボット科の実習見学と本校生徒との交流。
- (2) コウギョウがお手伝い（小学校・中学校の授業のお手伝い）
技術家庭科、総合的な学習の時間に工業生がお手伝いします。
- (3) コウギョウが出前授業・出前ものづくり教室
2月予定（小学生対象で計画）
- (4) 地域課題解決型課題研究
地域コミュニティーセンターと協力し、地域の皆さんと一緒に地域の課題を考えます。
建築・電気科電気コース：「電気ボランティア（電ボラ52）」
建築・電気科電気コース：「三江線の廃線利用」
建築・電気科建築コース：「まちづくり活動」
機械・ロボット科：「未定（生徒が計画中）」
連携する機関・組織
○各コミュニティ（郷田、都野津、有福など） ○ポリテクカレッジ島根
- (5) 地元の工場・現場見学、職場体験
1年生 9月～10月（県内）、2年生 12月（県外）
2年生 11/9～11/11 インターンシップ（約50事業所）
- (6) 地域の企業と働くことを考える（ワールドカフェ方式）
6月21日（月）地元企業と3年生（48名）が直接語り合うガイダンスを実施予定。
- (7) 生徒会・部活動の連携
本校の生徒会・生活科学部と江津高校の生徒会・地域活性部・生活科学部との連携した活動（「ふらり」など）。

2 教育魅力化推進事業：みがく事業（ものづくり技術の向上、学力向上）

- (1) 技能マイスターの招聘（機械加工、溶接技術、木材加工、電気工事）
機械加工マイスターの招聘 計画中
溶接技術マイスターの招聘 計画中
木材加工マイスターの招聘 計画中
電気工事マイスターの招聘 計画中
- (2) 学力向上 ものづくりキャリア・パスポート（ものキャリア）
生徒個人の学びや主体的な学習活動・技能向上について見える化（ポートフォリオ）し、その個人ファイルを3年間保存して生徒自身が自分を知る上での有効な資料とする。
- (3) 資格取得の奨励（昨年度の合格者数）
 - ・技能検定3級機械製図CAD：1名
 - ・技能検定2級建築大工：1名
 - ・技能検定3級建築大工：5名
 - ・第一種電気工事士：3名
 - ・第二種電気工事士：9名
 - ・2級建築施工管理技術検定(学科)：5名
 - ・2級土木施工管理技術検定(学科)：12名
 - ・小型車輛系建設機械の運転業務：29名
 - ・高所作業車特別講習：15名
 - ・測量士補：1名
 - ・ガス溶接技能講習：5名
 - ・ボイラ取扱技能講習：7名
 - ・アーク溶接等特別講習：4名
 - ・IIS溶接技能者評価試験基本級：4名
 - ・乙種危険物第4類：3名
 - ・乙種危険物第1・2・6類：各1名
 - ・乙種危険物第3類：3名
 - ・乙種危険物第5類：2名
 - ・建築CAD検定2級：1名
 - ・建築CAD検定3級：8名
 - ・建築CAD検定4級：16名

- ・色彩検定 3 級：2 名
- ・パソコン利用技術検定 2 級：11 名
- ・パソコン利用技術検定 3 級：56 名
- ・情報技術検定 3 級：14 名
- ・JIS 溶接技能者評価試験基本級：1 名
- ・計算技術検定 3 級：14 名
- ・機械製図検定：10 名
- ・基礎製図検定：11 名

3 教育魅力化推進事業：つたえる事業（広報活動・情報発信）

(1) 中学校進路説明会

江津市・浜田市・大田市・邑智郡内 21 中学校へ訪問して本校紹介。

(2) オープンスクール（中学生体験入学）

① 第 1 回（体験学習・部活動体験）

8 月 3 日（火）、4 日（水）（R2 年：80 人）

② 第 2 回（体験学習） 10 月 16 日（土） 開催予定。

(3) 広報誌の発行

① 江工 NEWS

昨年度、第 68 号～78 号を発行。今年度も月一回発行予定。

② コンソーシアム新聞（アオハル 52）

江津高校、江津清和養護学校と共同制作。昨年度 1 号～7 号を発行。

①、②とも江津市・浜田市・大田市・邑智郡の中学 3 年生全員に配布。江津市内は回覧。

(4) 課題研究発表会

令和 4 年 1 月 29 日（土）1～4 限 各科実習等にて実施予定。

昨年度は、1 年生は教室でオンライン通信を活用して参観。

(5) 江津『未来人材』ものづくり研究大会

令和 4 年 1 月 28 日（金）午後 江津市総合センターで実施予定。

在籍生徒数の内訳

1 在籍生徒数

令和3年5月1日現在 上段：男子／下段：女子

	第1学年		第2学年		第3学年		計	
	学級数	生徒数	学級数	生徒数	学級数	生徒数	学級数	生徒数
建築・電気	1	38	1	39	1	27	3	104
		36 2		33 6		23 4		92 12
機械・ロボット	1	11	1	15	1	21	3	47
		11 0		15 0		20 1		46 1
計	2	49	2	54	2	48	6	151
		47 2		48 6		43 5		138 13

2 通学方法別生徒数

	1年	2年	3年	計
徒 歩	4	3	1	8
自 転 車	20	13	6	39
バ ス	3	4	5	12
JR 浜田方面より	17	22	20	59
JR 大田方面より	5	11	13	29
そ の 他	0	1	3	4
計	49	54	48	151

3 自宅・寄宿舍・下宿別生徒数

	1年	2年	3年	計
自宅通学生	44	51	47	142
寄 宿 舎 生	5	3	1	9
下 宿 生	0	0	0	0
計	49	54	48	151

4 地域別・出身中学校別生徒数

学 校 名	1年	2年	3年	計	学 校 名	1年	2年	3年	計
江津市					大田市				
江 津	8	10	2	20	大田第一	3	5	7	15
江 東	1	1	3	5	大田第二	1	4	3	8
青 陵	9	9	6	24	大田第三	0	1	1	2
桜 江	2	2	4	8	大田西	0	2	0	2
小計	20	22	15	57	小計	4	12	11	27
浜田市					邑智郡				
浜田第一	3	3	5	11	川 本	2	0	0	2
浜田第二	1	2	1	4	石 見	1	2	0	3
浜田第三	3	3	3	9	瑞 穂	1	0	0	1
浜田第四	0	1	3	4	小計	4	2	0	6
浜田東	7	5	9	21	益田市				
金 城	3	1	0	4	東 陽	0	1	0	1
旭	0	1	1	2	小計	0	1	0	1
弥 栄	0	0	0	0	鹿足郡				
三 隅	1	0	0	1	日 原	1	0	0	1
小計	18	16	22	56	小計	1	0	0	1
県外									
高 槻 第	1	0	0	1					
阿 品 台	0	1	0	1					
東 香 里	1	0	0	1					
小計	2	1	0	3					
計									
49 54 48 151									

入学者選抜状況

	学級数	入学定員	平成28年度						平成29年度						平成30年度						平成31年度						令和2年度						令和3年度					
			推薦選抜		一般選抜		入学	充足率(%)	推薦選抜		一般選抜		入学	充足率(%)	推薦選抜		一般選抜		入学	充足率(%)	推薦選抜		一般選抜		入学	充足率(%)	推薦選抜		一般選抜		入学	充足率(%)						
			推薦選抜内定者	第1志望	合格者	推薦選抜内定者			第1志望	合格者	推薦選抜内定者	第1志望			合格者	推薦選抜内定者	第1志望	合格者			推薦選抜内定者	第1志望	合格者	推薦選抜内定者			第1志望	合格者										
機械・ロボット科	1	40	3	25	33	36	90.0	3	28	27	30	75.0	1	28	37	38	95.0	0	30	23	23	57.5	1	18	14	15	37.5	1	11	10	11	27.5						
建築・電気科	1	40	10	40	30	40	100.0	8	34	32	40	100.0	13	42	27	40	100.0	5	22	22	27	67.5	8	38	32	40	100.0	9	31	29	38	95.0						
合計			6	61	56	62	95.0	11	62	59	70	87.5	14	70	64	78	97.5	5	52	45	50	62.5	9	56	46	55	68.8	10	42	39	49	61.3						

コース選択人数の推移

		平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度	令和3年度
機械・ロボット科	機械	22	21	22	17	15	
	ロボット制御	14	9	16	5	0	
建築・電気科	建築	23	30	27	16	25	
	電気	17	10	13	11	14	

入学者の出身地域別人数の推移

出身地域	平成28年度		平成29年度		平成30年度		平成31年度		令和2年度		令和3年度	
	入学者数	全入学者数に対する割合(%)	入学者数	全入学者数に対する割合(%)	入学者数	全入学者数に対する割合(%)	入学者数	全入学者数に対する割合(%)	入学者数	全入学者数に対する割合(%)	入学者数	全入学者数に対する割合(%)
江津市	28	36.8	21	30.0	20	25.6	16	32.0	22	40.0	20	40.8
浜田市	35	46.1	33	47.1	35	44.9	23	46.0	16	29.1	18	36.7
大田市	8	10.5	15	21.4	20	25.6	11	22.0	13	23.6	4	8.2
県内(その他)	4	5.3	1	1.4	2	2.6	0	0.0	3	5.5	5	10.2
県外	1	1.3	0	0.0	1	1.3	0	0.0	1	1.8	2	4.1
合計	76	-	70	-	78	-	50	-	55	-	49	-

オープンスクール申込者数等の推移(欠席、午前午後開催、二日間開催等の重複参加も含む)

		平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度	令和3年度
体験入学	第1回	97	155	162	104	80	
	第2回	77	44		27	31	
	県外参加者数	(1)	(1)	(0)	(1)	(1)	
	合計	174	199	162	131	111	
Uターンフェア	東京	1	3		1	バーチャル開催	
	広島	-	-	-	-	-	-

在校生数の推移(各年度4月1日時点)

		平成28年度		平成29年度		平成30年度		平成31年度		令和2年度		令和3年度	
在校生数		217		205		216		183		168		151	
男子数	女子数	177	40	165	40	186	30	159	24	149	19	131	13

進路状況

1 進路学習の目標

★自分を知る（1年）

- ・基本的な生活習慣を身につける。
- ・他者とかかわり、コミュニケーション力をつける。
- ・自己理解を深め将来に関心をもつ。

★人・地域とつながる（2年）

- ・働くこと・学ぶことの目的や意義を考え、自己啓発をはかる。
- ・仕事内容を知り、将来に向けて主体的に自分設計を行なう。

★職業とつながる（3年）

- ・自立に向けて意思決定し、行動する。
- ・技術・技能を探究し職業生活を描く。

2 令和2年度 3年生の進路状況

進路概況		AE3		MR3	
		就職	進学	就職	進学
県内	男	17	0	19	5
	女	1	1	1	0
県外	男	7	2	4	3
	女	3	1	0	0
計		28	4	24	8

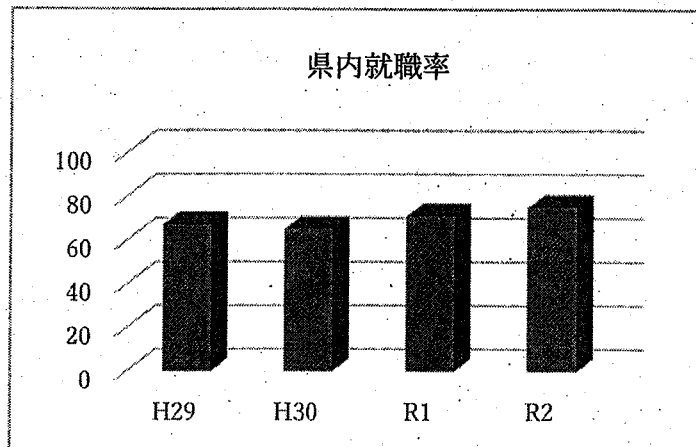
* AE3 男 1名(自衛隊)

* 卒業生の約8割が就職、約2割が進学

* 本校独自の統計処理により県内就職率は約76%

令和2年度求人企業数

県内	174社
県外	612社
求人倍率	1.51倍



令和2年度卒業生64名は、自らが希望する進路選択ができました。本校の特徴として、数年前から全体の約8割が就職しています。

県内就職の割合が、平成29年度約67%、平成30年度約65%、令和元年度約71%、令和2年度約76%と増加傾向となっています。本校の卒業生が県内で活躍されている姿が増えてきました。

令和2年度 進路先一覧

(敬称略)

就職

	建築・電気科 (AE)		機械・ロボット科 (MR)	
県内	イワタニ島根株式会社	営業	株式会社石原製作所	自動車整備工員
	株式会社オクタニ	大工	株式会社出雲村田製作所 (2名)	生産ラインオペレータ
	江津土建株式会社	土木・建築技術者	今井産業株式会社	建設重機オペレータ
	株式会社鴻池組	施工管理(建築部門)	株式会社九勲 千葉営業所	サービスエンジニア
	株式会社サンクラフト	建築技術者	山陰クボタ水道用材株式会社	技術職
	株式会社シティプラスチック	NCオペレータ	株式会社ジェイ・エム・エス 出雲工場	製造職(一般職)
	島根電工株式会社	技能職(施工)	株式会社シティプラスチック (2名)	NCオペレータ
	株式会社ソルコム	土木設備エンジニア	島根県農業協同組合 いわみ中央地区本部	総合職(事務・営業・営業)
	一般財団法人中国電気保安協会	電気設備の保安	株式会社誠和商会	機械加工オペレータ
	中国電力ネットワーク株式会社	技術職	第一稀有元素化学工業株式会社 (3名)	製造職
	株式会社中電工 (2名)	配電線工事	トップ金属工業株式会社 (2名)	技能職
	株式会社デルタ・シー・アンド・エス	技術職	日本製紙株式会社 江津工場 (3名)	操業オペレータ
	株式会社はたの産業	総合建設業	株式会社原商	整備職
	株式会社浜村建設	建築技術者	株式会社久保田鐵工所	技能職
	株式会社原工務所	建設機械運転手	株式会社三島工業所	左官見習、屋根ふき工見習
	有限会社ヒカリ衛環企業	収集運搬員		
	宮田建設工業株式会社	建築技術		
	公務員	陸上自衛隊	曹候補	
	県外	アイリスオーヤマ株式会社	現場職(物流)	株式会社三和ドック
鹿島クレス株式会社西日本支社		建築	株式会社西島製作所	技術・技能職
株式会社きんでん (2名)		電気工事施工技術職	株式会社水上温泉	旅客接客サービス
JFEスチール株式会社 西日本製鉄所		生産技術職		
有限会社徳岡工務店		大工		
阪急電鉄株式会社		鉄道技術員(保線・土木)		
株式会社マルニ木工		技能職(生産技術)		
水谷建設株式会社		重機オペレータ		

進学

	建築・電気科 (AE)		機械・ロボット科 (MR)	
学校名	神戸電子専門学校(ゲーム)		HAL大阪	
	アミューズメントメディア総合学院		トヨタ神戸自動車専門学校	
	浜田准看護学校		ポリテクカレッジ島根 (4名)	
	岡山理科大学専門学校		愛知工業大学	
			出雲医療看護専門学校	

3 令和3年度 3年生の進路希望状況(4月現在)

3年在籍数48名(内女子5名) 建築・電気科 27名(内女子4) 就職希望21名、進学希望6名
 機械・ロボット科 21名(内女子1) 就職希望19名、進学希望2名

4 進路状況の推移

年度	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2
卒業生数	67	93	51	89	76	79	61	72	64	64
就職者数	51	73	39	75	67	54	51	57	52	52
県内	14	27	24	44	33	32	34	36	36	39
県外	36	43	14	30	34	21	17	18	15	12
公務員	警察 1	自衛隊 3	自衛隊 1	消防 1	0	市役所 1	市役所 1	自衛隊 2(県外) 市役所 1(県内)	市役所 1(県内)	自衛隊 1名
就職者割合	76.1%	78.5%	76.5%	84.3%	88.2%	68.4%	83.6%	79.2%	81.3%	81.3%
県内就職内定率	29.4%	41.1%	64.1%	60.0%	49.3%	61.1%	68.6%	68.4%	71.2%	76.9%
県外就職	72.0%	61.4%	36.8%	40.5%	50.7%	38.9%	33.3%	31.6%	28.8%	23.1%
江津市内就職者数	7	13	10	18	19	16	22	17	15	13
浜田市内就職者数	2	12	11	18	8	5	2	10	12	15
江津・浜田就職者数	9	25	21	36	27	21	24	27	27	28
就職1次内定率	87%	75%	90%	89%	94%	96%	100%	98%	89%	94%
進学者数	16	19	12	13	8	25	10	15	12	12
大学・短大	0	0	2	3	2	7	2	4	1	1
ホリテク島根	0	0	1	2	0	3	1	0	1	4
専門学校	15	19	9	6	5	13	4	9	5	6
職能施設	1	0	0	2	1	2	3	東部校1 県外校1	東部校3 県外校1	0
その他	0	1	0	1	1	0	0	0	1	浜田准看1名
県内求人数	49	62	62	119	129	134	122	166	163	180
江津・浜田(内数)	-	-	(32)	(69)	(84)	(59)	(68)	(72)	(87)	90
県外求人数	187	237	397	517	629	635	718	630	624	610
求人数合計	236	299	459	636	758	769	840	796	787	790
求人倍率	5.1	4.3	12.1	8.6	11.3	14.2	16.5	14.7	15.1	15.2

島根県立江津工業高等学校後援会会則

(名称及び事務局)

第1条

本会は島根県立江津工業高等学校（以下江津工業高校と略記）後援会と称し、事務局を江津工業高校内に置く。

(目的)

第2条

本会は江津工業高校の教育方針に従い、教育の振興並びに環境整備拡充のために支援を行うことを目的とする。

(活動事項)

第3条

本会は前条の目的を達成するため、次の事項を行う。

- (1) 江津工業高校の発展と教育諸条件の整備及び島根県西部の産業人材育成に関する事項。
- (2) その他、必要と認める事項。

(組織)

第4条

本会はその趣旨に賛同する者をもって組織する。

(役員及び任期)

第5条

本会には次の役員を置き、任期は一ヶ年とする。但し再任を妨げない。

- (1) 会長 1名
- (2) 副会長 若干名
- (3) 顧問 若干名
- (4) 代表理事 若干名
- (5) 監事 2名
- (6) 幹事 江津工業高校江工会事務局・江津工業高校教頭及び事務長

(役員を選出)

第6条

- (1) 会長・副会長・代表理事・監事は総会において選出する。
- (2) 顧問は総会の承認を得て、会長が委嘱する。
- (3) 幹事は会長が委嘱する。

(役員の仕事)

第7条

本会の役員の仕事は次のとおりとする。

- (1) 会長は本会を代表し、会務を総括する。
- (2) 副会長は会長を補佐し、会長に事故があるときはその会務を代行する。
- (3) 理事は重要事項を協議し、処理する。
- (4) 監事は本会の会計を監査し、報告する。
- (5) 幹事は本会の庶務・会計に当たる。

(会議)

第8条

本会の会議は次のとおりとする。

(1) 総会

総会は、概ね5月と12月の年2回開催し、次の事項を審議する。会議の議長は会長が
あたる。

- ①本会の会則の改廃に関する事項。
- ②予算並びに決算の承認に関する事項。
- ③役員を選出に関する事項。
- ④その他、会長が必要と認めた事項。

(2) 役員会

会長が必要と認めたとき開催し、総会に提出する議案その他重要事項を審議する。
会長、副会長、代表理事をもって構成する。

(経費)

第9条

本会の経費は助成金・寄付金及びその他の収入をもって充て、会計年度は4月1日に始
まり翌年3月31日に終わる。

付 則 本会則は、平成30年 9月 3日より施行する。
改正は、令和元年 7月23日より施行する。